

メビウスハウス 「墨色の家」と「白茶の家」



「墨色の家」子供室
新しいのに新しい、新しいのに新しい
黒い壁と黒い床、黒い一仕上げは黒色で木部も黒色



設計コンセプト

メビウスハウス：「墨色の家」と「白茶の家」

外観を逆さまにしていたのに、
いつの間にか反転して内側を歩いている
不思議なメビウスの輪
その中心線に沿っていくと一次モードから二次モードの
流れを持つ二階建ての輪が生まれる。

更に結ぶと二次モードの輪が組み合いながら二つできる。
外が内に、内が外に、視覚の錯覚を
そんな仕組みが作られた住まいを「メビウスハウス」と呼んでみた。

一軒だけでは作れない、二軒が互いに可成り風景が作られる。
親子二世帯の家が隣接して建っている。

分割された物の美しさではなく、

大きな敷地に延々と計画された風景

二軒ある二つのフォルム

外観は白と黒の対比

外観が白い家（子世帯）の内観は黒

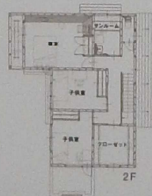
外観が黒い家（親世帯）の内観は白

外と内が逆転、しかし不思議な統一感が見られる

白い家内に居る親世帯は子世帯の白い外観を見る

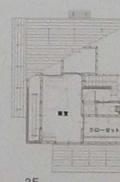
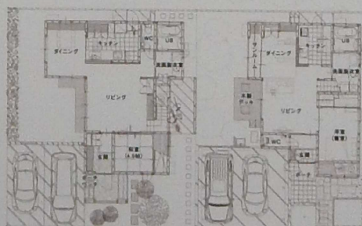
とても統一感がある、反対を向きである

一軒では生まれないメビウスハウスは可成りの視点への
挑戦でもあります。



「白茶の家」

敷地面積 181.85㎡
1階床面積 97.90㎡
2階床面積 61.27㎡
延床面積 129.17㎡



「墨色の家」

敷地面積 165.30㎡
1階床面積 92.10㎡
2階床面積 29.98㎡
延床面積 91.08㎡



「白茶の家」居住者
コンパクトな空間に開放感がある空間
黒い壁と黒い床、黒い一仕上げは黒色で木部も黒色